

# キャリアステップ

国税庁の最大の資産は人材です。国税庁総合職職員は、約1年～2年毎の異動を経験し、税務の様々な側面を理解しながら、キャリアアップしていきます。総合職職員は、若いうちから責任ある仕事を任せられ、自分が練り上げた施策が実現していく様子を見ることになります。

## 1～3年目 係員

国税庁職員として基本的な知識・能力を取得する。また、税務行政の現場で、調査・徴収等の実務を経験する。

## 4～6年目 係長・留学

係のマネジメントを行う。また、留学を経験し、語学・税法等の高度な知識を習得する。

## 7年目～ 課長補佐

行政の最前線に立ち、税務行政の企画・立案に主体的に携わる。

係長・係員



課長補佐



留学



国税局部長



企画官



本庁課長



国税局長

